



納所小だより



令和2年8月24日 第5号 文責：納所小学校長 福田浩一郎



学校教育目標「心豊かに自ら学び 生き生きと活動する納所っ子の育成」

～ ともに 伸びる 教育活動の実現 ～



「の」…のぞみをもって がんばる子 「う」…うつくしい心で 思いやりのある子 「さ」…さわやかで たくましい子

いよいよ（とうとう？）2学期が始まりました。



本日から、2学期が始まりました。子どもたちの元気な様子を見て、とてもうれしい気持ちになりました。早寝早起きの生活リズムに戻っているでしょうか？学校で元気に過ごせるように、体調を整えてほしいと思います。

例年とは違い、夏休みが短くて、夏を楽しむ機会が少なかったかもしれません。コロナ対策で、外出を控えてください、と世間では言っていますので、出かける機会も少なかったかもしれませんね。その分、夏休みの課題を早めに終わらせた子もいるかもしれません。

酷暑、お見舞い申し上げます



先週は、毎日のようにテレビやラジオで、最高気温という言葉が聞かれました。唐津地区は、県内では最高気温が低い地域ですが、昼間はかなり暑くなっていますね。他県では、40度近くまで気温が上がリ、体調管理が難しかったようです。

さあ、今週の暑さはどのくらいでしょうか？気温や湿度で決まる『暑さ指数』が気になるところです。学校では、エアコンのある図書室やパソコン室を学年に振り分けて、利用することになっています。また、場合によっては農漁民センターを利用させてもらったり、運動場横の苗代田の集会所（まだ区長さん方をお願いしていません）を利用させて

もらったりできたらいいなと考えているところです。

生活目標（すすんで）気持ちのよい挨拶をしよう



6年生に協力してもらって、夏休みを振り返り、みんなが元気だったことを喜びました。

1学期の終業式に「車、水や火、人から、自分の命を守りましょう、夏休みを楽しく過ごすためにより生活をしましょう」と話をしてもらっていました。

命を守れたことを喜び、規則正しい生活を多くの子が出来たと言っていました。

また、8月と9月の生活目標を確認しました。体調に気をつけて、2学期も元気に過ごしてくれることを願っています。

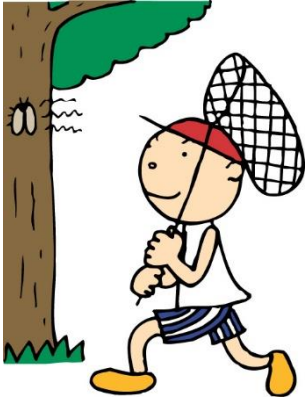
始業式の話

今年の夏休みは、例年の半分ぐらいの日数で、楽しい時間があつという間に過ぎたのではないのでしょうか。子ども達の病気、事故や事件などの情報は、学校に届いていませんので、きっと元気に過ごしていたんだろうな、とほっとしているところです。

さて、本日2学期の始業式を行いました。以下の3つの話題を子どもたちに話しました。



①「夏休みは、〇〇をがんばりました。」といくつも言える



人がたくさんいたら嬉しいです。例えば、元気に過ごせた、宿題をみんな終わらせた、家の手伝いをたくさんした、毎日のように虫取りに行った、など自分をほめたいことは、ありませんか。いくつもある人は、とても素晴らしいです。ほんの少ししかない人は、2学期は頑張ってみましょう。

②9月21日(月)は、敬老の日です。『多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う』日とされています。今の生活を作ったと言ってもいいと思います。また、元気に過ごされてきたことは、とても喜ばしいことです。先日、唐津の離島に住む漁師さんが、海で亡くなりました。20代

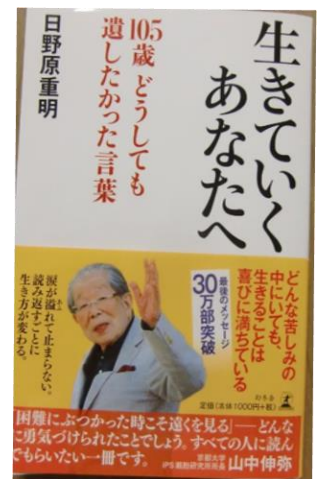
の男の人です。漁師さんでも、海で命を落とすことがあるという事です。長く生きるという事は、それだけで素晴らしいことだと感じてほしいと思います。



③生きることは素晴らしいことだといったばかりで、質問『命を別の言葉で表すと、どんな表現になるでしょう?』いろいろな答えがありそうです。皆さんが手をぎゅっとむすんだ、グーの形ぐらいの大きさの心臓が動いていないといけません。命があれば、一日を過ごせます。ここで、100歳以上までお医者さんとして働き、全国の小学校で「命の授業」を行ってこられた、日野原重明先生の言葉を紹介します。



『命とは、一人ひとりが持つ大切な時間。世界や人のために何ができるか、宿題にするから考えてね。』この言葉の中に、『命とは、一人ひとりが持つ大切な時間』とされています。毎日を元気に過ごす、勉強を頑張る、友達と仲良く過ごす、食事を好き嫌いせずに食べる、規則正しい生活をする、他にも必要なことがいくつもありますね。どれも、これから元気に生きていくために必要なことです。大人になるまでにいろいろなことを学び、人のために動ける人になってほしいと願っています。



1学期のあゆみを配りました。



1学期に休校期間のあった今年は、いろいろなことに新しい取り組みをしています。2学期の始業式(本日)、1学期分の「あゆみ」を渡しました。1学期の終業式まで学習内容を進ませるために、「あゆみ」の作成を遅らせました。「あゆみ」をもらわない夏休みは、どうだったでしょうか。さあ、1学期のことを振り返りながら、2学期を頑張りたいと思います。